



自衛隊群馬地方協力本部

JAPAN SELF DEFENSE FORCE GUNMA PROVINCIAL COOPERATION OFFICE

募集対象者に対する装備品展示（12旅団サマキャン体験型見学会）に参加して 藤岡北高等学校 矢島 大翔



私は、令和7年8月26日（火）に相馬原駐屯地において行われた募集対象者に対する装備品展示（12旅団サマキャン体験型見学会）に参加しました。

今回のイベントに参加した理由は、私の父が自衛官募集相談員という立場であるのと、高校の野球部の先輩が陸上自衛隊に入隊していて、色々な説明を聞いて陸上自衛隊に興味を持ったからです。

当日は職場体験として第12ヘリコプター隊の説明を受けました。ヘリコプターのパイロットや整備員の一日の流れを知ることが出来ました。その後、隊員さんと面談をしてそれぞれの職種や立場における仕事について教えてもらいました。面談の中では現在の営内生活に関して細かく説明してくれて、私がイメージしていた営内生活とは違う部分もあり参考になりました。

昼食はカレーを頂きました。このカレーは自衛隊の装備品を使用して屋外で調理してくれていて、暑い中大変だと思いましたが、その分とても美味しく感じました。装備品展示では沢山の装備品を見ることが出来ました。

格納庫では航空科の展示ブースでヘリコプターのコックピットに座って操縦桿を握らせてもらうことが出来ました。機甲科の展示ブースでは偵察用バイクに乗らせてもらい貴重な経験となりました。その中でもシステム通信科の人に通信の重要性について説明をもらい少し興味を持ちました。

今回のイベントでは実際の装備品を見たり触れたりすることができ、それぞれの職種の隊員さんから仕事の内容を説明してもらうことが出来ました。今後入隊してからの職種選択において、とても参考となることばかりで良い経験となりました。

